

## 10月度理事会議事録（2023年10月10日（火）開催）

### 1. 会長報告（9月12日（火）～10月9日（月）出席案件）

- 9月12日（火）日本人会・理事会 於：別館
- 9月13日（水）大使館・安全対策委員会 於：大使館
- 9月15日（金）TPA(泰日経済技術振興協会)打ち合わせ 於：本館
- 9月16日（土）敬老の日祝賀会 於：本館
- 9月22日（金）大場次席公使送別会 於：大使公邸
- 9月23日（土）チャリティーバザー 於：ホリディインバンコクスクンビット
- 9月23日（土）THAI JAPAN ICONIC MUSIC FEST 2023 オープニングレセプション 於：ICONSIAM
- 10月1日（日）JAPAN VOLLEYBALL ASIA TOUR IN THAILAND 於：ニミブットスタジアム
- 10月2日（月）日本人納骨堂・秋季法要
- 10月6日（金）日本人会・企画推進部会及び三役会 於：本館

### 2. 着任オブザーバーのご挨拶

- ・森下卓哉オブザーバー（JETRO Bangkok）

→着任のご挨拶を頂いた。

### 3. 一般報告（事務局）

#### （1）9月度個人会員動向

入会者 131名 退会者 107名 現会員数 4,894名（内、準会員 27名 会友会員 206名）  
（前年同月 4,875名・前年同月比 100.4%）

#### （2）9月度賛助会員

〈入会 2社〉

- ・Verso International School（インターナショナルスクール）
- ・Shibataya (Thailand) Co.,Ltd.（酒類の取り扱い・販売）

〈退会 4社〉

- ・Instants (Thailand) Co.,Ltd.
- ・KITZ (Thailand) Ltd.
- ・パナソニック AP 冷機デバイスタイ株式会社
- ・Thai Sohwa Service Co.,Ltd.

現会員数 514社（前年同月 513社・前年同月比 100.1%）

#### （3）会員優待店

##### 【新規優待店】

- ・Bangkok Smile Dental Group (Asoke Branch)

##### 【更新優待店】

- ・ちゃんこ心山
- ・瀬里奈/瀬里奈鍋
- ・スタミナ苑（日本街店・シーラチャー店）
- ・ウェステル ランゲージスクール

現在の有効店数 85 店舗

(4) 9 月度会館来訪者数

本館：延数 261 名（実数 157 名）

別館：延数 1,841 名（実数 716 名）

合計：延数 2,102 名（実数 873 名）

（前年同月 延数 2,498 名（実数 826 名）前年同月比 84.1%（105.6%））

(5) 会館貸出サービス

・9～11 月の法人利用を紹介した。入試や販売会での利用の為本館・別館ともご予約いただいている。

(6) 寄付・寄贈報告

・現金寄付

【納骨堂カンチャナブリ基金】小野雅司様（名誉会員）より、40,000 バーツご寄付頂いた。

・寄贈品

会員の方より、ジョイント・マットをご寄贈頂いた。

・本の寄贈

松本真輝様、鋤塚堅太郎様、川嶋佳奈様、小林理恵様、萬澤涼子様より、合計 20 冊寄贈頂いた。

(7) 9 月度会計報告

・9 月度収入は、221 万バーツ（前年同月 267 万バーツ 前年同月比 82.7%）

・9 月度支出は、167 万バーツ（前年同月 181 万バーツ 前年同月比 92.1%）

・単月収支は、54 万バーツ（前年同月 86 万バーツ 差額 -32 万バーツ）

・累計収支は、72 万バーツ（前年同月 176 万バーツ 差額 -104 万バーツ）

(8) 2023 年度上期実績報告

・2023 年度上期収入は、1,304 万バーツ（前年実績比 99.8%）

・2023 年度上期支出は、1,232 万バーツ（前年実績比 108.4%）

・2023 年度上期収支は、+72 万バーツ（前年実績比 -104 万バーツ 41%）

・部門別収入については前年比較すると、個人会費、入会金ともに増収傾向にある。会館施設利用料については、本館駐車場の貸出や 2023 年度より食堂家賃値上げをしたのもあり増収につながっている。一方、賛助会費・広告関連の収入については伸び悩み減少傾向である。

・部門別支出については、コロナ後の活動活発化、物価の上昇に伴い、総務費・会館維持費を中心に全体的に費用支出は増加。給与・福利厚生（人件費）については、人員の入替等もあり 2022 年対比で、+49 万 B、110%となっている。

(9) その他報告

・10 月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

4. 共催・後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

対象事業名：展示会「ワット・ラチャプラナ地下聖堂内壁面の陶板転写レプリカの制作プロセス」

・開催日：2023 年 9 月 19 日（火）～2024 年 7 月 15 日（月）

於：チャオ・サン・プレー国立博物館

- ・主催：チャオ・サン・プレー国立博物館（大塚オーミ陶業）
  - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：サイアム高島屋 5 周年記念「The WAGASHI and Food Fest」

- ・開催日：2023 年 11 月 13 日（月）～24 日（金） 於：ICONSIAM チャロナコーンホール
  - ・主催：サイアム高島屋
  - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された

対象事業名：サイアム高島屋 5 周年記念「IKEBANA and Flower show」

- ・開催日：2023 年 11 月 25 日（土）～28 日（火） 於：ICONSIAM チャロナコーンホール
  - ・主催：サイアム高島屋
  - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された

対象事業名：ウィンタースクール 2023

- ・開催日：2023 年 12 月 18 日（月）～29 日（金）
- 於：コミュニティ英会話教室及びバンコク郊外の施設
- ・主催：コミュニティ英会話
  - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：JMHERAT・第 20 回セミナー

- ・開催日：2024 年 3 月 31 日（日） 於：日本人会別館
  - ・主催：タイにおける母語・継承語としての日本語教育研究会（JMHERAT）
  - ・要請事項：会場提供、ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

5.（情報共有）2023 年度チャリティーバザー開催報告（事務局/チャリティーバザー実行委員会）

・9 月 23 日（土）のチャリティーバザーにおいては、各方面にご協力いただき、感謝申し上げます。当日は 1,218 名の方にご来場いただきました。10 月 4 日時点のバザー収支速報としては、現金寄付は企業・団体 54 社と個人 1 名より 542,530 バーツ、ブース出店料として企業 18 社より 79,000 バーツ、JICA 様による協賛金 20,000 バーツ、買って応援ブース（直接寄付）売上 1,570 バーツ、商品売り上げ合計 333,025.50 バーツ、収入合計は 976,125.50 バーツ。支出は 264,610 バーツ。同会場で行った 2018 年のバザーと比較して、商品売上は減少したものの、現金寄付は増加し、基金への繰入額も、711,515.50 バーツ（2018 年実績 655,727.27 バーツ）増加することができた。また、商品寄付として企業 60 社、手作り作品寄付として 1 団体、買って応援ブース 6 団体、当日のお手伝いとして 95 名の方にご協力をいただいた。

・来場者へ実施したアンケート結果を報告した。81 名よりアンケートを収集し、「満足（とても満足・やや満足）」と回答した割合が 85%、初めての参加が 80%、会員率 60%、過半数が在タイ 3 年未満の方であった。特に満足度の高かったブースとしては、ラッキードロー、キッズコーナー、びじんとマトブース、サイアム高島屋ブース、カフェカルディブース。ラッキードロー、キッズコーナー、びじんとマト（さつま芋の詰め放題）と、体験型の企画が喜ばれたようだった。お買い物した金額につ

いては、「500B～1,000B」と「1,000B～1,500B」と回答した方が多く、2019年比べて、500B未滿は減少、1,000B以上は増加したものの、500B～2,000Bの購入額がメインとなった。流入経路としては、以前と比べ、LINE、HP、Facebookなどのデジタル媒体が増加した。

・ボランティアへ実施したアンケート結果を報告した。初めての方が80%以上、次回もお手伝いとして「参加したい」、「参加してもいい」と回答した方が70%以上であった。いただいたご意見や反省点については次回活かしていきたい。

・出店ブースへ実施したアンケート結果を報告した。売上目標達成についての質問に対し、「目標を大きく達成した」が3社、「ほぼ達成した」が1社、「今回はチャリティーの為売り上げ目標を設定していない」と答えた企業が6社であった。出店された側として、「良かった（とても良かった・良かった）」と答えた割合が70%以上であった。

・ご寄付頂いた企業・団体名については、ホームページに掲載しており、会報誌「クルンテープ」にも掲載予定である。

・10月6日（金）に開催した企画推進部会議にて、企画推進部メンバーよりいただいたコメントについて紹介した。

**【奥森オブザーバー（サイアム高島屋）】：**

・お客様は来場することが一つの目的となっており、買い物することで自分の為、社会の為という両方の意味で貢献いただいているので、お客様は満足感を感じられていたと思う。

・高島屋としての反省は商品のわかりやすさや買いやすさ、お得感をもっと出し、また、詰め放題などもやった方がより楽しんでもらえると思った。

・タイ人向けの品揃えも行ったが、タイ人の方はあまり来場されずそこはほとんど動かなかった。

・好評だったのは、その場で食べられるようなもの。スクンビットではあまりみられないようなものが売れた。何割引きという程度だとバザーの楽しさにつながらなかった。

・会場はもう少し広いとゆとり感があるので良いのではないかと。キッズコーナーなど会場の外となり、別れてしまっているのはもったいないと思った。

・出店業者として困ったのは搬出入。エレベーターが小さく、納品スペースもなかった。

・アイコンサイアムでもやれないかという話もあったぐらいで、ビジネスパートナー側からも関心が高いイベント。日本人のネットワークをさらに掘り下げていくのと同時に日本企業と接点のあるタイ人の方に気軽にきていただけるように告知をし、広がっていったら来場者が増えていくと思う。

・長年続いているだけあって運営が組織的であり、経験した中でも良いイベントであった。

**【土田理事】：**

・オークションの満足度が低い。盛り上がりがかかるのであれば、オークションを来年やるべきかどうかを考えていくべきかと思う。

・収支の面だけ考えると「ここまで苦勞して開催すべきなのか」と思うが、日本人会の伝統あるイベントとして続けていくべき。

**【藤 チャリティーバザー実行委員長】：**

・私自身初めてだったが、想像以上に盛況で楽しんでいただけるイベントであった。

・費用対効果という観点でいえば、もっと費用対効果の上げられる仕掛けを考えた方がいいと思う。特に子どもがキーワードになるのではないかと思う。そういう点をもっと工夫しながら、来年も続けていくべきで、ボランティアの方を含め皆でイベントを開催するというところに大きな意味があると思う。

**【島田会長】**

・事務局をはじめ、準備が大変であり、収益ベースだけで考えると現金寄付のみの方が良いと思うが、イベントを通してチャリティーをするということに対して意味がある。是非継続していきたい。

・びじんとマトのさつま芋の詰め放題や JAL のユニフォームを着ての写真撮影のような体験型のものを増やしていけば、より楽しんでもらえるのではないかと。

### 【富永 企画推進部部長】

- ・いかに多くの方を巻き込んでいくかがポイントかと思う。来場者数を上げればいいのではなく、そこでお客様と出店者のコミュニケーションがある、ボランティア同士のコミュニケーションが生まれるなど、何かそこで稼げる金銭以上の価値をどう生み出していくかを考えていく必要がある。
- ・チャリティーバザーは何の為に開催しているのか、どんなことが行われているのかという事を積極的に情報発信することで、より多くの方に趣旨に賛同いただき、足を運んでいただく、楽しんでいただくということを注力すべきと感じた。

## 6. 各部・各委員会報告及び提案等（発表順）

### （1）婦人部（竹井理事）

- ・9月26日（火）に日本人会別館にて講演会「タイの漢方医療について」を開催し、41名の方にご参加いただいた。講師はブレズ薬局グループ代表の飯田直樹氏。アンケートに答えていただいた8割が「満足」「やや満足」と回答いただき、満足度の高いイベントとなった。
- ・10月24日（火）にタイ味の素社内キッチンスタジオにて「Ajinomoto Cooking Class でチャレンジ！タイ料理」を開催予定。募集開始後3時間で定員となり、料理教室への関心が高いことがうかがえた。今回のクッキングクラスは日本人会会員限定で行う。

### （2）厚生部（安江理事）

- ・9月の出産準備教室&すくすく会は、来タイ間もないママ集まれ、スマホカメラ講座等、10イベントを開催。未入会の方にも多く参加いただいている。
- ・みんなの相談室は9月5日（火）に『こころが育つ！絵本の読み方』、29日（金）に『多文化での子育て講座』を開催した。
- ・すくすく会が発行している「すくすくだより」が2023年9月号No230をもって休刊となった。とても内容の濃い冊子を27年間のボランティアの方たちの手だけで発行を続けて頂いたことに感謝申し上げる。今後は、SNSを中心に情報発信を続ける予定。
- ・9月のメイド紹介ボランティアは、求職者登録が8件、求人が5件あった。

### （3）文化部（澤田理事）

- ・9月15日（金）にタイを知る会による『バンディツ氏の日本語通訳と解説レクチャーで巡る運河舟の旅』を開催し、18名の方にご参加いただいた。
- ・10月は、17日（火）、24日（火）、31日（火）にフラダンス同好会による『フラダンス体験会』、21日（土）～28日（土）に絵画同好会による『第55回絵画同好会作品展』を開催予定。
- ・バンコク短歌会が廃部となった。1972年の創設以来、半世紀にも渡る歴史ある同好会で最盛期は15～6名にまで達し活発に活動していたが、近年は会員の帰国などに伴い、最終的に会員数が4名まで減少してしまった。事務局からは、活動の継続の検討を依頼したが、残念ながら9月末にて廃部としたい旨の回答があった。文化部・同好会の新設・廃部は規定の改訂となるため本理事会にて報告させていただいた。

### （4）会報・広報部（富永理事）

- ・クルンテープ10月-11月号を10月10日（火）に発送。特集はソフトボール大会、White Canvas、聞き書き：故小谷久子さん「バンコク生活70年私がタイに嫁いだ頃」
- ・ワム、パノーラ、タイ自由ランドの無料情報誌4誌に掲載する広告を紹介した。
- ・9月のホームページアクセス状況は、訪問数9,558、閲覧数23,373で、LINE配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数61.5%、閲覧数69.1%、前月比は、訪問数115.0%、閲覧数101.3%であった。タイからの訪問数は76.5%、日本からは20.3%。前月と比較し、タイからは17.8%、日本からは1.6%増加している。日本からの閲覧は、東京、大阪、神奈川、愛知、北海道の順に訪問

があった。

- ・LINEは9回の配信、登録者は前月より65名増加し、7,273名。(有効者数4,064名)
- ・Facebookは57回の投稿、登録者は前月より122名増の3,419名。
- ・Instagramは34回の投稿、登録者は前月より66名増加し、1,673名。
- ・X(旧Twitter)は11回投稿し、フォロワーは前月より22名増加し、1,275名となっている。
- ・9月18日にFacebookにてチャリティーバザーの有料広告を配信した。より多くの方に来場いただく且つタイ社会にも日本人会でチャリティーバザーをやっていることをより知っていただくことを目的に配信をし、約3万リーチがあった。今後もバランスを考えつつ、タイ社会へ還元するという意味だけではなく、会員同士の交流や未入会の方に対しての認知度向上、ボランティア活動の促進等、広報を充実させることによって繋げていきたい。

#### (5) 企画推進部(富永理事)

- ・10月5日(木)～11月28日(火)の期間でタイ語基礎クラスを開催している。講座委託はJTCA Co.,Ltd.。社内コミュニケーション編内の特別セミナー(タイ人職員との働き方)は、HRI(Thailand)Co.,Ltd.の江草嘉和氏に講師を務めていただく。
- ・11月16日(木)と25日(土)に日本人会別館にてサケコンシェルジュ(日本酒基礎知識講座)を開催予定。講座委託はShibataya Thailand.。
- ・10月6日(金)～27日(金)の期間にて開催予定であった「よりよく生きるためのストレス対処法講座(4回コース)」と10月11日(水)～11月22日(水)の期間にて開催予定であった「よりよい人間関係を育むためのコミュニケーション講座(4回コース)」は、10月2日(月)時点で最少催行人数(各10名)に達しておらず、今後数日以内に最少催行人数以上に達することは困難と判断し、講師の許可の元、開催を中止とした。なお、既に受講料をお支払いいただいている申し込み者には返金対応を行う。

#### (6) 在タイ日本国大使館(新保領事部長)

- ・10月3日(火)に発生したサイアムパラゴンの銃撃事件に関して、犯人は14歳の少年であった。この事件で中国人旅行者とサイアムパラゴンで働くミャンマー人労働者の2名が亡くなった。タイ新政権は、中国人旅行者の呼び込みに力を入れている矢先での事件だった為、非常に丁寧な対応をしている。大使館では、領事メールでは事件発生時と犯人逮捕時の2件お知らせした。また、地下にある水族館にて係員の指示で避難されていた一家族より緊急連絡を受け、ケアを行った。大使館に報告はなかったが、逃げる際に転倒して前歯を折った日本人の方がおられたようでSNSに投稿されていた。
- ・イスラエルのガザ地区から周辺への攻撃が武装組織により開始され多数の犠牲者が出ている。日本人は含まれていないものの、タイ人が10名以上殺害されており更に増える恐れがある。多数のタイ人がイスラエルに住んでいるようでタイ政府はタイ国民の国外退避を検討している。
- ・10月11日(水)9:30～17:00に、大使館において衆議院と参議院の補欠選挙の投票所を開設する。衆議院は長崎4区、参議院は徳島と高知になる。また、12月に衆議院総選挙が行われる可能性があるが、12月に選挙登録しても間に合わないのので、早めに選挙登録いただきたい。

#### (7) 事業部(日高(日高洋行)理事)

- ・9月16日(土)に日本人会本館レストランTHE JAPANにて、瀧川福祉基金と共催で「敬老の日の祝賀会」「敬老の日の集い」を開催し、日本の敬老の日になみ75歳を迎えられる1948年(昭和23年)子年生まれの会員の皆様をお招きした。(対象者29名のうち、10名の方が参加)また、大使館からは新保領事部長・船山一等書記官にご出席頂き、総勢34名にて敬老のお祝いをした。
- ・10月2日(月)に日本人納骨堂・秋季彼岸法要を開催した。在タイ日本国大使館より、新保領事部長、川村広報文化部長、船山一等書記官、梅谷防衛駐在官をはじめ、御霊に縁のある方や彼岸参り

に来られた方々を合わせ 24 名の方にご参列いただいた。法要終了後は日本料理「花屋」様から頂いたご供物を頂きながら座談会を行った。法要開催にあたり、以下の皆様にご協力をいただき、感謝申し上げます。

事前のお掃除：島田名津様、山川喜美代様、吉田幸江様

ご供花提供：在タイ日本国大使館様、盤谷日本人商工会議所様

ご供物提供：日本料理「花屋」様

ご香料：日高龍雄様、神原彰三様、奥村昌則様、黒川かほる様、CHIRAPORN NUALANANT (SONODA) 様、  
妙子ブンチャイ森様、平田真啓様、山田光英様、政岡絢子様、松浦孝次様、松田福子様、  
吉田幸江様

・高野山国際局のご配慮により、9月27日(水)～10月3日(火)まで水木元堂守(2014年～2018年)を派遣頂き、お堂のお世話、秋季法要などを執り行っていただいた。

・堂守がお住まいの日本人納骨堂僧房について、堂守不在時期ということもあり、修繕を検討中である。窓サッシの取り換え、壁の塗り替え、扉の交換、床の張替え、電灯の修理、電源コンセント、スイッチ類の交換を予定している。予算措置としては、「納骨堂カンチャナブリ基金」から充当する。トーケン社より、500,000Bの見積を頂いていたが、土田クラブ部長に値段の精査・割引交渉をしていただき、355,000B(税別)になった。工期は7日～10日で、11月中には終了予定である。

・12月1日(金)から6日(水)まで予定している、日本人納骨堂・釈迦如来像修復に際して、東京芸術大学の研究として引き受けて頂いている経緯があることから、同大学と、受託研究契約を結ぶ予定で、契約内容については事務局にて精査している。修復費用は当初の見積通りの2,047,695円である。

#### (8) 青少年部(日高(日高洋行)理事)

・9月の活動及び10月の活動予定について報告した。9月はバスケットボールサークルが2回の練習試合を実施した。

・水泳サークル、剣道サークル、バレーボールサークルの活動場所について課題があることを報告した。(以下、本理事会での発言内容)

島田会長：利用の可否は学校の理事会の判断になるのか。

大久保理事：学校事務局が議題として上げなければ議論の対象にはならない。

太田理事：私から議題へあげるよう学校事務局長へお願いする。パナソニックとしても、先般のバレーボール選手の学校訪問など、日本人学校の活動には協力している。お互いに協力しあえる関係になれないものか。

加藤理事：幹事や教員の勤務時間の問題、セキュリティーの問題などある為、いろんな観点で考えなければいけない。

大久保理事：学校を子どもたちが利用するにあたり、意義の共有が必要。

日高(日高洋行)理事：学校のセキュリティーの強化は、テロなどの標的にもなるので理解している

石井理事：水泳サークルの利用は、安全性の面からハードルが高いから、もう少しハードルの低いサークルからお願いしてみたらどうだろうか。

太田理事；日高(日高洋行)理事：一度学校事務局と青少年サークルについて、情報共有の場所を持ち、認識をすり合わせるようにしたい。事務局に調整をお願いしたい。

#### (9) 運動部ゴルフ(神原理事)

・9月10日(日)にFlora Ville Golf &Country Clubにて、第12回ゴルフ部東西対抗戦を開催した。東西32名ずつに分かれチーム編成を行い、対抗戦を行った。結果は17ポイント対12ポイント

で西チームの勝利となった。賞品のご提供を頂いた各社様に感謝申し上げます。詳細は、ゴルフ部ホームページに掲載している。

(10) 食堂運営委員会 (石井理事)

- ・9月の食堂売上を報告した。合計売上は988,785B、会計件数1,647件、タイ人顧客は2,769名、邦人顧客は452名、総顧客数3,221名、会員利用者延べ人数は110名、実数55名であった。
- ・商品売上金額・商品個数ともに1位は「ちらしスペシャル」であった。

(11) JICA (鈴木所長)

- ・10月に海外協力隊募集が始まった。10月23日より全国で海外協力隊のCMが放映され、CMには女優の広瀬アリスさんを起用しており、「協力隊になってみた」というコンセプトで6月下旬にタイのウボンラチャタニとバンコクにて撮影した。既にJICAのウェブサイトやYouTubeでは配信している。

(12) 国際交流基金 (栗山所長)

- ・今月来月もいろいろな事業を実施する為、引き続き日本人会へも後援をお願いする予定である。

(13) 教育部 (事務局)

- ・9月28日(木)に日本人会別館にて「はじめての英検」講座を開催した。講師はコミュニティ英会話の枝雄二氏。25名に申し込みいただき、当日は21名にご参加いただいた。
- ・2023年度第2回英検について、4級・5級は、10月7日(土)、3級以上は、8日(日)に一次試験を開催し、合計359名の方に受験いただいた。二次試験は11月5日(日)に開催する。

(14) 運動部 (事務局)

- ・9月17日(日)に約3か月に渡って開催されたソフトボール大会が閉幕したことを報告した。今大会は、19チーム、約360名の方に参加いただいた。天候にも恵まれ、一度も順延することなく最終日を迎えることができた。審判ボランティアとして浦様・JICA鈴木様のお二人にご協力いただき感謝申し上げます。結果については以下の通りとなる。

【選抜リーグ】

優勝：SPIDER 準優勝：ボンバーズ 3位：バンコクメッツ  
最優秀選手：加藤選手 (SPIDER)  
本塁打王：石野選手 (アパコパ)

【一般リーグ】

優勝：日立レイソルズ 準優勝：Vibhavadi Getz 第3位：KRラビッツ  
最優秀選手：長岡選手 (日立レイソルズ)  
本塁打王：長岡選手 (日立レイソルズ)、八杉選手 (KRラビッツ)

- ・10月の活動予定について報告した。10月5日(木)にバドミントン同好会にて、「初心者向けバドミントン無料体験会」を開催する。

(15) バンコク日本人学校 (代理報告：事務局)

- ・10月4日(水)～6日(金)に6年生が2泊3日の行程で、チェンマイへの修学旅行を実施した。すべての活動を予定通りに行うことができ、この修学旅行で学んだことを今後の学校生活に生かして欲しいと願っている。



・10月28日（土）に中学部体育祭を実施する。

7. 9月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

8. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、加藤、吉田、富永、太田各副会長、大久保、日高（日高洋行）、神原、澤田、安江、土田、竹井、室賀、藤、金子、豊田、石井各理事、宮口監事、新保在タイ日本国大使館領事部長、鈴木 JICA 所長、栗山国際交流基金所長、森下 JETRO 代表、猪股氏、奥森氏、事務局（村上・高畑・松田）